

茂原市監査委員 風戸 博恭 様
茂原市監査委員 岡沢 与志隆 様

茂原市教育委員会教育長 富田 浩明

監査結果に対する措置通知書

地方自治法第199条第14項の規定により、監査の結果に基づき措置を講じたので、通知いたします。

(対 令和7年2月17日付け茂監第75号)

教育部	美術館・郷土資料館
監 査 結 果	
<p>・バーチャルミュージアムやバックヤードツアーの実施など様々な事業に積極的に取り組むことで美術館・郷土資料館への来館者数は着実に増えてきており、市民の認知度は高いものと伺える。開館30年を経て、今後も市内外を問わず一層多くの人に来てもらえるよう、郷土ゆかりの作家のみならず、幅広い分野の作品展示会などについて再度検討されたい。</p> <p>・展示解説会については、展示作品等を間近に見ながら学芸員が分かりやすく解説することで展示会の見所や作品の魅力に触れることのできる良い機会であることから、実施回数を増やすなど学芸員の知識の更なる有効活用を検討されたい。</p> <p>・美術館・郷土資料館は茂原公園内に立地しており、不特定多数の人が出入りできる環境にあることから、来館者の安全や貴重な美術品等を守るため、館外に防犯カメラを設置するなど都市整備課とも連携を図りながら、防犯環境の整備に尽力されたい。</p>	
措 置 内 容	
<p>・取り上げるべき作家の範囲を広げることは、当館の役割と今後の集客を考える上で、大きな意義を持つものと考える。作家の活動水準、知名度を絞り込むには、県美術協会等の協力を得る必要があり、今後、当館協議会に諮り、検討を進める考えである。</p> <p>・本年度より、美術収蔵品展の解説会は、1回の展覧会において3回程度に増やし実施している。参加者には好評であり、本年度の実施回数で継続し、学芸員の知識を有効活用していく。</p> <p>・館内には24時間記録できる8台の防犯カメラがあり、事務室にモニターがある。他に、防犯として、警備会社の機械警備を設置しており安全に努めている。館外の防犯カメラの設置については、予算を伴うため関係部署との連携を図り防犯環境の整備を図っていく。</p>	